

座長へのご案内

- 座長の方は、セッション開始15分前までに各会場へお越しのうえ、進行係に声を掛けてください。
- 発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力を願いいたします。

口演発表者へのご案内

■発表言語

- シンポジウム：英語
- ワークショップ、一般口演：英語（英語を強く推奨しますが、日本語も可とします。）
※シンポジウム、ワークショップ、一般口演とも、討論は英語・日本語どちらでも結構です。

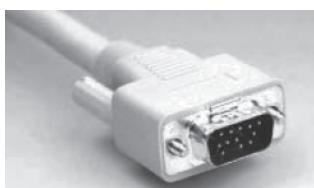
■発表時間

- シンポジウム・ワークショップは座長の指示に従ってください。
- 一般口演は発表10分、討論5分です。（座長の指示に従ってください）。

■発表は各自お持込みのPCを使用したPCプレゼンテーションに限ります

- 本大会の発表は、PCプレゼンテーションに限らせて頂きます。各自ノートパソコンをご用意ください。
- Windows2000またはMac OS8.5以上が動作し、外部モニター出力端子を備えたPCを使用してください。
- SONYのVAIO、Mac等、モニター出力端子の形状が特殊な機種をご使用の場合は、D-sub15ピン用変換アダプターを持参してください。
- バッテリー切れに備え、必ず発表会場にACアダプターをご持参ください。
- 発表中にスクリーンセイバーや省電力モードにならないように設定してください。
- 発表の45分前までにPCセンター（ホールC・2階）にて出力チェックしてください。
- 発表の15分前までに、PCオペレーターデスク（発表会場内、前方向かって左端）へ、ご自身のノートパソコンを提出ください。
- 発表時の操作は、演壇上のモニターとリモートマウスを用いて、発表者自身が行います。
- 演壇上には時計機をご用意いたしますので、時間内に完結できるようご協力ください。
- プレゼンテーションデータに静止画・動画・グラフ等のデータをリンクさせている場合は、そのデータも必ず保存していただき、事前に動作確認を行ってください。
- スピーカの用意はございません。必要な場合は事前に事務局へ御連絡ください。

〈D-sub15ピン〉



〈PC側のコネクタ図〉



〈接続するケーブル〉

発表資料の配色についてのお願い

日本人男性の20人に1人は色盲・色弱です。発表資料作成の際は以下の点にご配慮いただきますよう、皆様のご理解とご協力ををお願いいたします。

1. 2重染色やDNAチップの画像は、緑と赤ではなく緑と赤紫（マゼンタ）で表示する。
2. 3重以上の染色は、全色の重ね合わせだけでなく重要な2色だけの組み合わせも緑と赤紫で表示する。（あるいは各チャンネルの図を別々に表示する。）
3. グラフや解説図では、離れた2ヶ所の色を照合するのが非常に難しいので、色分けされた各項目の内容や凡例で示すのではなく、図中に直接書き込む。また各項目は、色だけでなく線種やシンボルの形、網掛け（ハッチング）などでも区別する。
4. 赤は鮮やかな明るい色に見えないので、暗い背景に赤文字を使わない。また、青い細やかな文字は色覚にかかわらず非常に読みづらい。なるべく白や黄色、オレンジ等を使う。

詳しくは<http://www.nig.ac.jp/color/>をご覧ください。